

# 北海道浮魚ニュース

平成 18(2006)年度 11 号(通巻 No.224)

2006 年 7 月 28 日

北海道立水産試験場

ホームページ：[http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm)

## 太平洋のサバ・イワシに関する漁況予報

7月24～26日に、独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所(神奈川県横浜市)において、平成18年度第1回中央ブロック資源評価会議・太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議が開催され、漁況予報が発表されました。北海道に関係する海域の予報文は次のとおりです。

マサバおよびゴマサバ(予測期間：2006(平成18)年8月～12月、予測海域：犬吠～三陸海域、道東海域、予測漁業：まき網・定置網)

- (1) 来遊量：マサバ0歳魚は前年並みの低水準。1歳魚は前年を大きく下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳以上は少ない。マサバとしては前年を下回る。ゴマサバ0歳魚は前年同様に少ない。1歳魚は前年を大きく下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳以上は少ない。ゴマサバとしては前年を下回る。サバ類全体として前年を下回る。
- (2) 漁期・漁場：定置網は期を通して漁獲される。まき網は、8月に三陸北部海域で初漁があり、8月下旬には道東海域でも漁場が形成される。9月には三陸北部海域で本格化し、金華山周辺にも漁場が形成される。10月には三陸～常磐海域に漁場が広がる。11月は三陸～犬吠海域となるが、主漁場は常磐以南である。12月には常磐～犬吠海域に漁場が形成され、犬吠海域が主漁場となる。
- (3) 魚体：マサバは29～35cm(2歳魚)主体に25～28cm(1歳魚)が混じる。期後半に19～25cm(0歳魚)も漁獲される。ゴマサバは25～34cm(1、2歳魚)が混獲される。期後半に25cm以下(0歳魚)が混獲されるが少ない。

マイワシ(予測期間：2006(平成18)年8月～12月、予測海域：房総～道東、予測漁業：まき網・定置網)

- (1) 来遊量：漁獲の主体となる1歳魚は低調であった前年を上回る。2歳魚はほとんど漁獲されない。年末の0歳魚はカタクチイワシへの混獲程度。
- (2) 漁期・漁場：8～9月は房総～鹿島灘と常磐北部～三陸南部。10～11月は三陸南部～常磐南部。11月からは常磐以南が中心となる。12月以降0歳魚が来遊し、犬吠埼周辺でカタクチイワシに混獲される。仙台湾～三陸南部の定置網並びに道東海域への来遊は低調。
- (3) 魚体：17～19cmの1歳魚主体。12月以降未成魚越冬群として来遊する0歳魚は12～13cm。

カタクチイワシ(予測期間：2006(平成18)年8月～12月、予測海域：房総～道東、予測漁業：まき網・定置網)

- (1) 来遊量：前年を上回る。
- (2) 漁期・漁場：1そうまき漁場は11月下旬～12月に三陸南部から順次常磐北部、常磐南部、鹿島灘、犬吠埼周辺に形成される。道東のまき網は9～10月。仙台湾～三陸の定置網は全期間。常磐の小あぐり、房総の2そうまきは全期間。
- (3) 魚体：常磐の小あぐり、房総の2そうまきは8～10月上旬で体長10～11cmの1歳魚主体。10～11月は6～9cmの0歳魚主体。11月下旬以降は、1そうまき、常磐の小あぐり、房総の2そうまきとも12cm以上の1歳魚主体。道東のまき網、三陸の定置では12cm前後の1歳魚主体。